

貸借対照表

令和 4 年 1 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 724,974,453】	【流動負債】	【 279,995,648】
現金及び預金	373,390,136	買掛金	68,556,343
売掛金	253,040,711	短期借入金	15,000,000
有価証券	1,238,002	一年以内返済長期借入金	116,736,000
出荷部材	85,710,281	未払金	23,829,000
貯蔵品	36,166	未払費用	13,856,116
前渡金	500,000	前受金	27,178,869
前払費用	4,796,959	預り金	1,126,920
立替金	371,578	未払法人税等	280,200
未収入金	4,014,620	未払消費税	13,432,200
未収法人税等	3,311,000	【固定負債】	【 325,217,764】
貸倒引当金	△1,435,000	長期借入金	325,217,764
【固定資産】	【 177,104,490】		
(有形固定資産)	(26,888,287)		
建物	17,936,696		
建物附属設備	1,062,820		
機械装置	2		
車輛運搬具	5,589,224	負債の部合計	605,213,412
工具器具備品	1,930,433		
土地	369,112		
(無形固定資産)	(270,000)		
電話加入権	170,000		
ソフトウェア	100,000		
(投資その他の資産)	(149,946,203)		
出資金	43,136,000	【株主資本】	【 296,865,531】
投資有価証券	25,912,000	(資本金)	(31,650,000)
敷金	6,879,640	資本金	31,650,000
保証金	2,681,994	(利益剰余金)	(267,665,531)
保険積立金	62,995,717	繰越利益剰余金	267,665,531
預託金	385,970	(自己株式)	(△2,450,000)
会員権	5,100,000	自己株式	△2,450,000
長期前払費用	2,383,048		
更新料	471,834		
		純資産の部合計	296,865,531
資産の部合計	902,078,943	負債及び純資産の部合計	902,078,943

個 別 注 記 表

自 令和 3 年 2 月 1 日
至 令和 4 年 1 月 31 日

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

1. 子会社株式・・・移動平均法による原価法

2. その他有価証券

ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法

イ 時価のないもの

移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・法人税法の規定による定率法。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備は定額法。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

III. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

49,515千円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

584株

2. 当該事業年度の末日における自己株式の数

49株